

📅 9月25日 熊本県市町村自治会館

熊本県保険者協議会 平成26年度第2回保健事業部会・医療費分析部会

## データヘルス計画策定進捗状況の調査結果などを報告

### ○保健事業部会

向山照美部会長（美里町）を議長に協議した。

【議題1】データヘルス計画策定進捗状況調査結果報告

【議題2】特定健診・特定保健指導担当初任者研修会（実践編）の計画について

【議題3】医療費適正化に向けた保険者合同学習会の開催について

議題2では、初任者研修会（実践編）の計画について話し合った。アルコールがテーマの研修会だが依存症問題に終始するのではなく、メカニズムの観点から保健指導できるように学習を深めるという目的を再確認した。

その他として、集約中の平成24年度健診データを配布し、各保険者における問題点や課題について話し合った。

### ○医療費分析部会

砂川和彦部会長（全国健康保険協会熊本支部）を議長に協議した。

【議題1】データヘルス計画策定進捗状況調査結果報告

【議題2】平成24年度健診データ及び医療費データ分析の経過報告

【議題3】医療費適正化に向けた保険者合同学習会の開催について

議題1では、8月に調査した結果を事務局から報告した。また、データヘルス計画の見本として後期高齢者医療広域連合作成の計画と沖縄県国保連合会作成の保健事業実施計画を回覧したほか、協会けんぽと熊本市から進捗状況の説明があった。

議題2では、現在のデータ集約状況を事務局が報告した。その中で、データ分析においては県全体の課題だけでなく年代ごとの課題抽出も必要との意見が出された。

次回は保健事業部会と医療費分析部会の合同部会を11月下旬から12月上旬頃に開催する予定。

📅 9月29日 熊本県市町村自治会館

平成26年度広報委員会

## 今年度実施の広報事業等を確認し、来年度に向けてさらに効果的な事業を検討

各地区（組合・県を含む。）代表の広報委員13人が出席して開催。

まず、玉名郡選出委員の変更に伴い空席となっていた副委員長職に長洲町の馬場昌敏福祉保健介護課長を選出した後、中村伸也委員長（八代市国保ねんきん課長）を議長に審議を行った。

【平成26年度広報共同事業、広報事業中間報告】

ほぼ例年どおりの事業を展開していることを事務局が報告した。

主な事業は次のとおり。

- イメージキャラクターを使ったテレビ・ラジオ CM で、11 月までは昨年度のキャラクター川平慈英、12 月からはタレントの鈴木ちなみを起用して展開する
- 上記以外に、インフォーマーシャルとして市町村の保健師・栄養士や国保連合会職員、地元タレント出演によるテレビ CM 制作・放送や、保険者の国保担当者出演によるラジオ CM の放送を行う
- パブリシティとして、局アナウンサーの原稿朗読によるテレビ CM の放送を行う
- 特定健診受診促進と国民健康保険料（税）収納促進の啓発ポスター、スイングポップを作成して各保険者、県内各国保診療施設などに配付する

#### 【平成 27 年度広報共同事業、広報事業計画】

例年どおり、テレビ・ラジオ CM の制作・放送や、保険者向け・被保険者向けの各広報事業を行っていく中で、例年作成しているポスターとスイングポップ以外で効果的な媒体について検討することとし、後日、保険者にアンケート調査を実施し、その結果を基に平成 27 年度の広報委員会で協議することなどが承認された。

また、九州 4 県の CM 共同制作において、平成 27 年度は熊本県が業者選定等に係る当番県であることを事務局が報告し、各広報委員の協力をお願いした。

